

ハンディキャップのための ハンドブック 企画書



細田有紗

コンセプト

「障害者による、障害者のための漫画」

- 障害者向けの制度やアイテムの紹介
- 「障害とどう向き合うか」というテーマをコミカルに表現

裏テーマ：自閉スペクトラム症 (ASD) と ADHD の共存

ASD には「予定変更を極端に恐る」「大きい音が苦手」、ADHD には「予定通りに動くことが苦手」「つい大きい声で話しがち」などの特徴があります。お互い苦手なことだから、ついつい衝突してしまうこともあるかもしれません。しかし、現実には ASD も ADHD も (グレーゾーン含め) 珍しい障害ではありません。それどころか、専門家の意見でも「人間誰しも多かれ少なかれ ASD か ADHD の特性がある」というものがあるほどです。事実、私も「ASD の傾向がある」と診断されました。重症同士では、自分ことで精一杯になってしまうかもしれませんが、グレーゾーンあるいは軽度であれば、お互いに配慮しあえるのではないかと考えました。そのため、物語の主人公を 2 人に定め、ASD グレーゾーンの男の子と軽度 ADHD の女の子を作り上げました。



ASD グレー +α代表



ADHD 代表

キュート & ポップなキャラを
ターゲットの障害者
(若年層 / 精神疾患持ち) と
ご家族に届けたい!

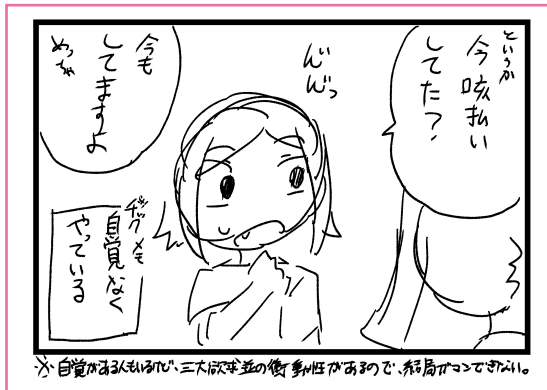
着眼点

近年、人々の障害への理解が進み、「世の中には、こういった障害を持っている方々がいるから、何かあったら助けてあげましょう」と呼びかける広告物が出回るようになってきました。かつての卒業制作展でも、ヘルプマークの紹介をしたり、発達障害がある弟をモデルにした絵本が登場しました。しかし、私は考えたのです、「『障害』を題材にした、『健常者向け』の作品はあっても、『障害者向け』の作品はまだ少ないのでは？」と。先生方にはすでにお話した通り、私には障害があります。その経験を生かして社会貢献したいと強く思いました。

また、障害者の中でも、「障害を盾に好き勝手迷惑をかける障害者」がいることにも私は問題視しています。みなさんと同じように生活ができないからこそ、障害者と呼ぶわけですが、だからといって何も努力しないことは間違っていると思います。私も、「病気を言い訳に怠ってしまったかもしれない」と感じた場面がいくつかありました。「みんなそれぞれ辛いことや苦手なことがあるのはわかっているし、車椅子ユーザーに『今日から車椅子なしで生活しなさい』というような無茶を言うつもりはない、でも、便利な制度を利用したりしつつできるところまではやってみよう」、そんなメッセージも込めたいと考えています。

提案

家庭や病院の待合室置いておけるような、あるいは中学校・高校で配布していただけるような漫画を目指しています。メインのターゲット層が「障害を持つ若年層」または「障害者になったばかりの人」であることと、盛り込みたい内容が多いことから、4コマ漫画の短編集に決定しました。また、制度の紹介だけを淡々としてしまうと、難しすぎて読んでもらえない可能性があるため、コメディ要素を強くしたり、自身の経験や調べた情報を元に「障害者あるある」と制作し散りばめることで、クスツと笑えてテンポ良く物語が展開するようにします。



漫画の1コマ(ネーム)。モノローグのメモは共感できると同時に「これも障害なんだ!」とまだ診断がおりていない方が受診をするきっかけに!

表現手法

メインはモノクロの4コマ漫画です。その他、プレゼン資料やパネルでキャラクターを大きく見せたり、おまけでお薬手帳カバーの制作を考えています。

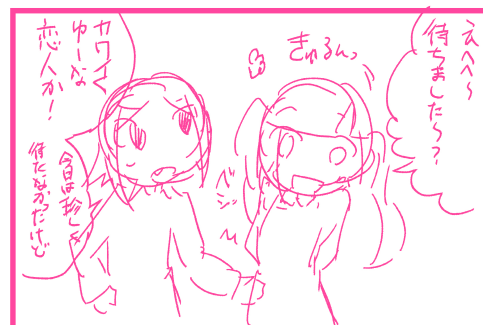
SDGs との関連

●3. すべての人に健康と福祉を

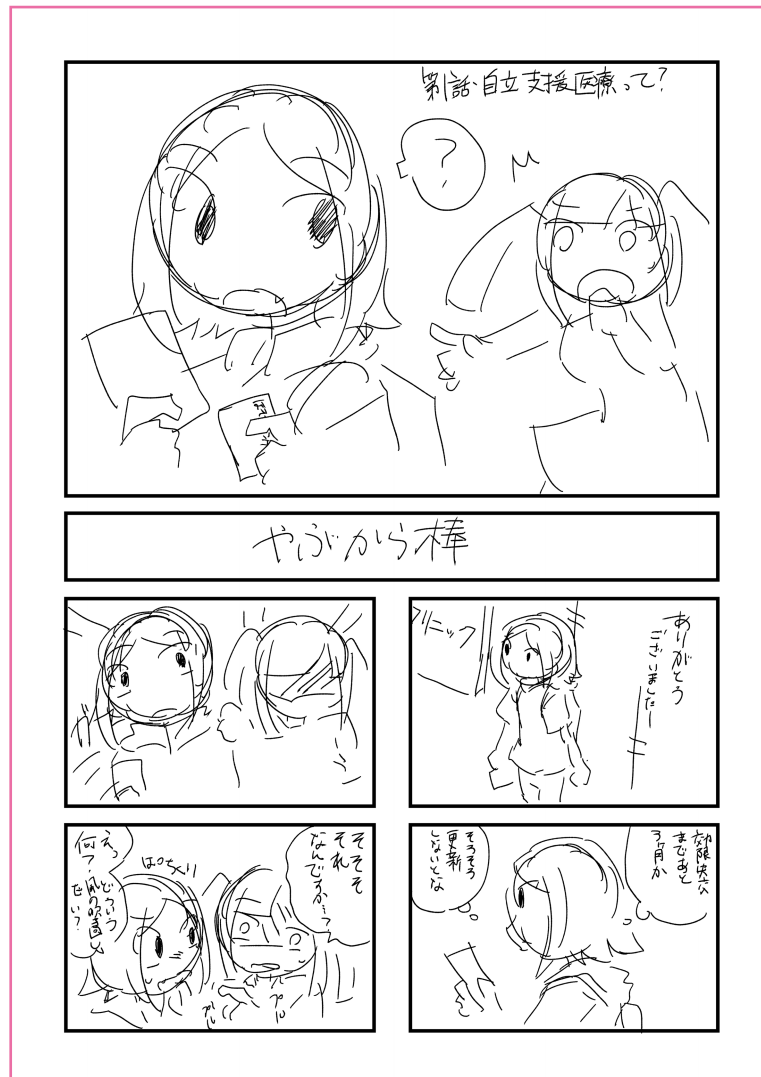
「障害者向けの制度やアイテムを紹介する」というテーマであるためです。

●4. 質の高い教育をみんなに

「障害を理由に甘えすぎない」や「ヘルプマークの転売をしない / 買わない」といったことを伝えるエピソードも含まれるためです。



漫画イメージ



前述した通り、主人公は2人います。1人目は「ツバサくん」という男の子で、チック症（私が患っていると話している病）とASDのグレーゾーンを抱えています。2人目は「ナナミちゃん」という女の子でADHDです。2人は先輩・後輩の関係で、ツバサくんが先生、ナナミちゃんが生徒の役割で物語が展開していきます。お互い苦手なことをフォローしたり、振り回したりしつつ、心療内科に通ったり、制度を利用するために申請したりします。漫画内に入り切らなかった情報や小ネタは後ろに箇条書きにしたような内容をまとめるつもりです。また、1話4ページほどの物語を4話分入った短編集です。

また、企業に協力をあおいで、福祉に力を入れている株式会社ミライロのアプリ「ミライロID」や、ヘルプマークの紹介をするストーリーも組み込む予定です。

お薬手帳カバー



2人を描いたお薬手帳カバーの途中経過です。後々文字が入ります。まだまだ物足りないので、医療系のモチーフの模様を書き込む予定です。カバーのみでも良いですが、中身も作って業者で印刷できないか検討中です。A5サイズです。



台割り案

プロローグ
心療内科編

キャラ紹介

目次

表紙

3

2

1

メモ1

プロローグ
心療内科編

プロローグ
心療内科編

プロローグ
心療内科編

7

6

5

4

第1話
自立支援医療編

第1話
自立支援医療編

第1話
自立支援医療編

第1話
自立支援医療編

11

10

9

8

台割り案

第2話
障害者手帳編

15

第2話
障害者手帳編

14

第2話
障害者手帳編

13

メモ2

12

第3話
ヘルプマーク編

19

第3話
ヘルプマーク編

18

メモ3

17

第2話
障害者手帳編

16

あとがき

23

メモ3

22

第3話
ヘルプマーク編

21

第3話
ヘルプマーク編

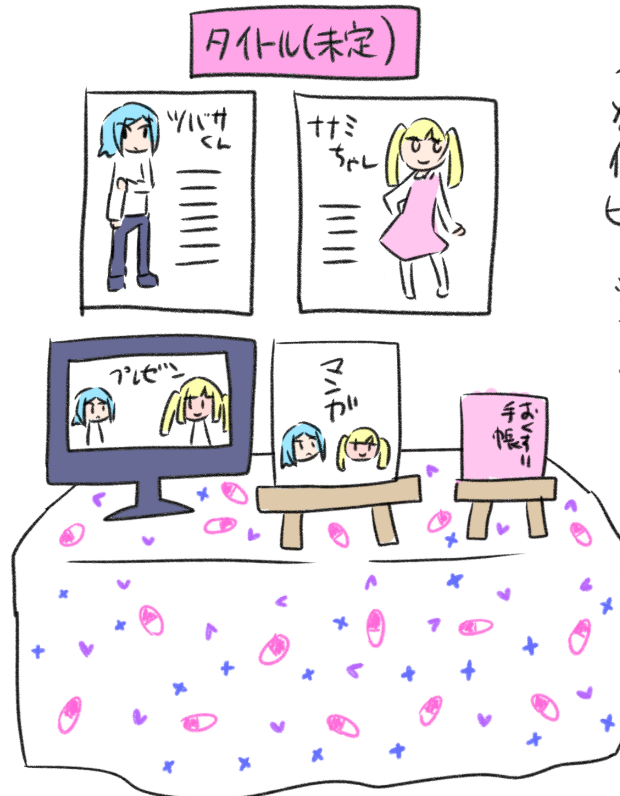
20

台割り案

裏表紙	おまけ お薬手帳イラスト 解説	おまけ ナナミ詳細設定	おまけ ツバサ詳細設定
	26	25	24

24~26 ページは製本の時のための追加予定の部分です。24、25 ページはキャラクターデザインのラフや、本編で語りきれなかった設定などを入れようかと思っています。26 ページは同時進行で制作しているお薬手帳の表紙のコンセプトなどの説明をする予定です。

展示イメージ



ツバサセル、ばんそうこう
など医療モチーフを
使って、かわいらしいもの
ピンク多め?

※全体的なイメージを
おくり手帳長に寄せても
いいかも?

ガントシート

